



救急医療学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2021-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001079

小原伸樹. 共催セミナー Perseus A500 新ソフトウェアを用いた術中肺リクルートメントの症例報告 特殊な状況下における術中肺リクルートメントの臨床経験～肥満患者・腹腔鏡手術・分離肺換気～. 日本麻酔科学会第 66 回学術集会; 20190531; 神戸. 麻酔. 68(増刊):147.

小原伸樹. バトルオンセミナー 新時代の麻酔コクピット 麻酔科医のワークフローに留意した生体情報モニタの設計. 第 16 回麻酔科学サマーセミナー; 20190629; 沖縄. プログラム・抄録集. 25.

中川雅之. 領域講習 神経障害性疼痛に対するインターベンショナル治療. 日本ペインクリニック学会第 53 回大会; 20190718; 熊本. 日本ペインクリニック学会誌. 26(3):190.

小原伸樹. 周術期管理チームセミナー 手術室の効率的な運用. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 59 回合同学術集会; 20190907; 東京.

小原伸樹. 周術期管理チームセミナー 手術室の効率的な運用. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台.

救急医療学講座

論 文

〔原 著〕

Abe Y, Yamamoto N, Nakamura K, Arai K, Sakurai C, Hatsuzawa K, Ogura Y, Iseki K, Tase C, Kanemitsu K. IL-13 attenuates early local CXCL2-dependent neutrophil recruitment for *Candida albicans* clearance during a severe murine systemic infection. *Immunobiology*. 201901; 224(1):15-29.

反町光太郎, 伊関 憲. 【救急医療の現状と課題ー病院前から ER、ICU まで】救急集中治療の最前線. 医学と薬学. 201909; 76(9):1283-1291.

伊関 憲. 【救急科専門研修プログラム紹介】人気研修プログラム紹介 福島 福島県立医科大学附属病院救急科専門研修プログラム. 救急医学. 201901; 43(1):36-37.

伊関 憲. 救急医学 現状と課題(Vol.3) 中毒医療における現在の問題点. 医学のあゆみ. 201903; 263(10):875-881.

佐藤ルブナ, 伊関 憲. トンネル内での溶接機による集団一酸化炭素中毒. 産業医学ジャーナル. 201903; 42(2):37-40.

三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 伊関 憲. 口腔内腫瘍に対して C-MAC ビデオ喉頭鏡を用いて気管挿管を施行した 1 症例. 臨床麻酔. 201908; 43(8):1131-1133.

研究発表等

〔研究発表〕

Zenda R, Sorimachi K. Extremely emergent transfusion therapy at our emergency outpatient unit including two case reports of full recovery from cardiopulmonary arrest. National Immunohaematology Continuing Education: NICE 2019; 20191013; Adelaide, Australia. Abstract. 79.

全田吏栄, 上野智史, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 霧視や眼瞼下垂を呈したマムシ咬傷に対し、抗毒素血清投与によりアナフィラキシーショックが生じた 1 例. 第 33 回日本中毒学会東日本地方会; 20190126; 東京. 中毒研究. 32(3):359.

上野智史, 全田吏栄, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 初期治療は奏功したが救命し得なかった Septic Pulmonary Embolism の 1 例. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. 日本集中治療医学会雑誌. 26(Suppl.):P9-3.

武藤憲哉, 佐藤ルブナ, 全田吏栄, 三澤友誉, 反町光太郎, 小野寺誠, 伊関 憲. 特徴的な神経学的所見から Wernicke-korsakoff 症候群と診断した 1 例. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. 日本集中治療医学会雑誌. 26(Suppl.):P22-3.

全田吏栄, 上野智史, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 消化管穿孔を契機に受診に至った甲状腺クリーゼの 1 例. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. 日本集中治療医学会雑誌. 26(Suppl.):P41-6.

鈴木 剛, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 呼吸不全に対する VV-ECMO 管理中に右心不全を合併し VAV-ECMO へ変更し救命し得た 1 例. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会; 20190302; 京都. 日本集中治療医学会雑誌. 26(Suppl.):P73-4.

佐藤ルブナ. 毒性アルコール中毒における血液浄化法とホメピゾール. 第 46 回日本集中治療医学会学術集会; 20190303; 京都. 日本集中治療医学会雑誌. 26(Suppl.):JSY6-4.

和田 淳, 全田吏栄, 佐藤ルブナ, 伊関 憲. リチウム誘発性腎性尿崩症の 1 例. 第 22 回日本臨床救急医学会総会・学術集会; 20190601; 和歌山. 日本臨床救急医学会雑誌. 22(2):357.

原 純子, 全田吏栄, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 小野寺誠, 伊関 憲. 造影 CT 検査が診断に有用だった無症候性胆嚢炎の 1 例. 第 22 回日本臨床救急医学会総会・学術集会; 20190601; 和歌山. 日本臨床救急医学会雑誌. 22(2):358.

佐藤ルブナ, 全田吏栄, 伊関 憲. 成人患者に生じた環軸関節回旋位固定の 1 例. 第 22 回日本臨床救急医学会総会・学術集会; 20190531; 和歌山. 日本臨床救急医学会雑誌. 22(2):380.

全田吏栄, 上野智史, 三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 大野雄康, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 洗濯用パック型液体洗剤の誤飲により界面活性剤中毒及び 2 次的な呼吸不全を呈した 1 例. 第 22 回日本

臨床救急医学会総会・学術集会; 20190601; 和歌山. 日本臨床救急医学会雑誌. 22(2):390.

反町光太郎, 鈴木 剛, 小野寺誠, 伊関 憲. スキー場におけるドクターヘリ要請事案についての傾向と対策. 第 33 回日本外傷学会; 20190606; 八戸. 日本外傷学会雑誌. 33(2):207.

鈴木 剛, 上野智史, 反町光太郎, 小野寺誠, 伊関 憲. 当センターにおける重症外傷への超緊急輸血療法の取り組み. 第 33 回日本外傷学会; 20190607; 八戸. 日本外傷学会雑誌. 33(2):274.

伊関 憲, 反町光太郎, 全田吏栄, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 小野寺誠. 急性パラコート中毒治療における問題点. 日本集中治療医学会第 3 回東北支部学術集会; 20190706; 秋田. プログラム・抄録集. 49.

全田吏栄, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 小野寺誠, 伊関 憲. 造影 CT 検査を繰り返すことにより診断および手術治療に至った外傷性腸間膜損傷の 1 例. 日本集中治療医学会第 3 回東北支部学術集会; 20190706; 秋田. プログラム・抄録集. 51.

上野智史, 佐藤ルブナ, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 救急外来で緊急挿管を行い、後に筋委縮性側索硬化症と診断された 1 例. 第 33 回東北救急医学会総会学術集会; 20190706; 仙台. プログラム・抄録集. 77.

三澤友誉, 反町光太郎, 上野智史, 全田吏栄, 佐藤ルブナ, 鈴木 剛, 大野雄康, 小野寺誠, 伊関 憲. 膝周囲骨折後、血流評価を繰り返し行うことで膝窩動脈閉塞を診断し得た一例. 第 33 回東北救急医学会総会学術集会; 20190706; 仙台. プログラム・抄録集. 80.

年名 悠, 小野寺誠, 伊関 憲. 医学部新入学者に一次救命処置教育は必要か? 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会; 20191003; 東京. 日本救急医学会雑誌. 30(9):638.

山崎武瑠, 年名 悠, 伊関 憲. 平成 31 年度福島医大入学生の救急災害医療に関する知識調査. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会; 20191003; 東京. 日本救急医学会雑誌. 30(9):638.

反町光太郎, 佐藤ルブナ, 小野寺誠, 伊関 憲. ハチ刺傷症例に対してドクターヘリの対応は利点があるのか. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会; 20191004; 東京. 日本救急医学会雑誌. 30(9):720.

佐藤ルブナ, 伊関 憲, 菅谷一樹, 全田吏栄, 反町光太郎, 小野寺誠. 重症低体温症患者の心室細動発症状況の検討. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会; 20191004; 東京. 日本救急医学会雑誌. 30(9):749.

上野智史, 塚田泰彦, 全田吏栄, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 小野寺誠, 伊関 憲. 左内頸静脈から中心静脈カテーテルを挿入し、誤留置となった 2 例. 第 47 回日本救急医学会総会・学術集会; 20191004; 東京. 日本救急医学会雑誌. 30(9):848.

反町光太郎, 塚田泰彦, 伊関 憲. 防災ヘリとの連携により救命ができた山岳部発症の心筋梗塞の一例. 第 26 回日本航空医療学会総会; 20191108; 富山. 日本航空医療学会雑誌. 20(2):102.

鈴木 剛, 菅谷一樹, 上野智史, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 塚田泰彦, 小野寺誠, 伊関 憲. 公立大学病院附属救命救急センターと近隣消防におけるピックアップ方式ドクターカー運用の現状と課題. 第 14 回日本病院前救急診療医学会総会・学術集会; 20191208; 富山. 日本病院前救急診療医学会誌. 14(1):44.

〔シンポジウム〕

塚田泰彦. 東京オリンピック福島開催における大規模人為災害に対する救急医療の備え. 第33回東北救急医学会総会学術集会; 20190706; 仙台. プログラム・抄録集. 37.

病理病態診断学講座

論文

〔原著〕

Ogura M, Kikuchi H, Shakespear N, Suzuki T, Yamaki J, Homma MK, Oshima Y, Homma Y. Prenylated quinolinecarboxylic acid derivative prevents neuronal cell death through inhibition of MKK4. *Biochemical Pharmacology*. 201904; 162:109-122.

Suzuki S, Bogdanova TI, Saenko VA, Hashimoto Y, Ito M, Iwadate M, Rogounovitch TI, Tronko MD, Yamashita S. Histopathological analysis of papillary thyroid carcinoma detected during ultrasound screening examinations in Fukushima. *Cancer Science*. 201902; 110(2):817-827.

Fujita M, Okai K, Hayashi M, Abe K, Takahashi A, Kimura T, Kenjo A, Marubashi S, Hashimoto Y, Ohira H. Huge Hepatocellular Carcinoma Treated with Radical Hepatectomy after Drug-eluting Bead Transarterial Chemoembolization. *Internal Medicine*. 201904; 58(8):1103-1110.

Ohtsuru A, Midorikawa S, Ohira T, Suzuki S, Takahashi H, Murakami M, Shimura H, Matsuzuka T, Yasumura S, Suzuki SI, Yokoya S, Hashimoto Y, Sakai A, Ohto H, Yamashita S, Tanigawa K, Kamiya K. Incidence of Thyroid Cancer Among Children and Young Adults in Fukushima, Japan, Screened With 2 Rounds of Ultrasonography Within 5 Years of the 2011 Fukushima Daiichi Nuclear Power Station Accident. *JAMA Otolaryngology - Head & Neck Surgery*. 201901; 145(1):4-11.

Suzuki O. Glycosylation in lymphoma: Biology and glycotherapy. *Pathology International*. 201908; 69(8):441-449.

Mochizuki K, Kawana S, Yamada S, Muramatsu M, Sano H, Kobayashi S, Ohara Y, Takahashi N, Hakozaiki M, Yamada H, Hashimoto Y, Kikuta A. Various checkpoint molecules, and tumor-infiltrating lymphocytes in common pediatric solid tumors: Possibilities for novel immunotherapy. *Pediatric Hematology and Oncology*. 201902; 36(1):17-27.

Suzuki Y, Hashimoto K, Hoshi K, Ito H, Kariya Y, Miyazaki K, Sato M, Kawasaki Y, Yoshida M, Honda T, Hashimoto Y, Hosoya M. Ratio of Alpha 2-Macroglobulin Levels in Cerebrospinal Fluid and Serum: An Expression of Neuroinflammation in Acute Disseminated Encephalomyelitis. *Pediatric Neurology*. 201909;